

2012(平成24)年3月期 第1四半期決算補足資料

(2011年4月1日～2011年6月30日)

2011年7月29日発表

1. 第1四半期実績

(百万円)

	'11/3期1Q 実績	'12/3期1Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	7,171	6,897	-273	-3.8%
営業利益	1,229	1,646	+417	+33.9%
経常利益	1,173	1,630	+456	+38.9%
四半期純利益	736	1,041	+304	+41.4%
研究開発費	1,495	1,206	-288	-19.3%
対売上高比率	20.9%	17.5%	-3.4pt	-
営業利益率	17.1%	23.9%	+6.8pt	-
1株当たり四半期純利益(円)	12.96	18.33	+5.37	-

<第1四半期実績と前年同期実績との差異要因>

売上高: 国内アルツは、医療機関納入本数が増加し市場シェアも拡大したものの、当社売上は前年同期が高水準だった反動で減収。米国スパルツは現地販売が減少したものの、販売提携先が現地在庫を積み増した影響により増収。医薬品は国内売上の減少を海外売上の数量増でカバーしたが、円高の影響を受けたことや機能化学品が減少したこともあり、減収。

営業利益: 高萩工場第4製剤棟の減価償却費等の原価減少などにより、売上総利益が若干増加したことに加え、腰椎椎間板ヘルニア治療剤「SI-6603」関連の研究開発費が減少したことから増益。

経常利益: 前年同期と比べ円高幅が減少したことにより、保有外貨建資産等の為替差損が減少。(+456)

四半期純利益: 特別損失として、前年同期の資産除去債務会計基準適用に伴う過年度分費用(51)がなくなったが、震災関連費用(71)が発生。(+304)

2. 第1四半期事業セグメント別売上高

(百万円)

	'11/3期1Q 実績	'12/3期1Q 実績	前年同期比		(参考)	
			増減	増減率	'11/3期実績	'12/3期予想
医薬品	5,642	5,587	-54	-1.0%	21,184	22,400
(内、国内医薬品)	4,976	4,707	-268	-5.4%	17,976	19,000
(内、海外医薬品)	666	880	+213	+32.1%	3,207	3,400
機能化学品	1,528	1,309	-218	-14.3%	5,933	5,600
(内、試薬・診断薬)	1,167	989	-177	-15.2%	4,240	3,800
(内、医薬品原体)	360	320	-40	-11.3%	1,692	1,800
合計	7,171	6,897	-273	-3.8%	27,117	28,000
(内、海外売上)	1,356	1,459	+102	+7.6%	5,710	6,100

3. 通期業績予想と進捗率

(百万円)

	'11/3期 実績	'12/3期 予想	前期比		'12/3期1Q 実績	進捗率
			増減	増減率		
売上高	27,117	28,000	+882	+3.3%	6,897	24.6%
営業利益	3,533	4,800	+1,266	+35.9%	1,646	34.3%
経常利益	4,159	5,100	+940	+22.6%	1,630	32.0%
当期純利益	2,451	3,300	+848	+34.6%	1,041	31.6%
研究開発費	6,723	5,900	-823	-12.2%	1,206	20.5%
対売上高比率	24.8%	21.1%	-3.7pt	-	17.5%	-
営業利益率	13.0%	17.1%	+4.1pt	-	23.9%	-
1株当たり当期純利益(円)	43.16	58.09	+14.93	-	18.33	-

以上